

週刊

愛知民報

2022年
3月13日
第2577号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052) 251-2925 F A X (052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)
1966年7月31日第三種郵便物認可



ウクライナ侵略を糾弾し、日本共産党への支持を呼びかける、たけだ良介参院議員(比例予定候補) 11日、名古屋市中区

共産党の宣伝キャラバン たけだ・すやま両氏 ロシアによるウクライナ侵略糾弾 9条いかす平和外交こそ

日本共産党愛知県委員会は、同県委の宣伝カーが県内各地を回り、参院選での日本共産党の躍進・勝利への支援をよびかける全県宣伝キャラバンをすすめています。

リニア中央新幹線西尾工区でコンクリート剥落事故 共産党県委 「工事中止・計画撤回を」 申入れ

日本共産党愛知県委員会では3日、1日午後発生したリニア中央新幹線第一中京圏トンネル西尾(さいお)工区(春日井市)で発生した

事故を踏まえ、原因究明、再発防止と同等の新幹線の計画撤回を求める申入れをJR東海に提出しました。同党から、すやま初美副委員長

(参院愛知選挙区予定候補)、伊藤建治春日井市議らが参加しました。

同事故は、トンネル工事現場で山の表面に吹き付けたコンクリートがはがれ落ち、作業員1人がろつ骨を折るなど重傷を負ったもの。JRは西尾工区の作業は中止したもの、他の工区の作業を再開しています。

申入れは、①全工区での工事中止・全面点検②シールド工法など工事のあり方の見直し③計画の白紙撤回の3項目。



ロシアによる武力行使の中止、「やさしく強い経済」など共産党の政策を語る、すやま初美参院愛知選挙区予定候補 11日、名古屋市中区

今回の参院選必勝、すやま初美氏の初議席全県宣伝キャラバン獲得を訴えています。4日には、すやま初美第1次につづく第2次、比例代表での全国候補が名古屋市中区瑞穂区「650万票、10%以上」の実現で5議席絶対多数で4力所で演説。すやま初美氏は、ロシアのウクライナ侵略にきびしく抗議し、武力行使の即時中止と撤退を求めました。また、コロナから命と暮らしを守る、賃上げや社会保障拡充で「やさしく強い経済」をつくる、気候危機打開、ジェンダー平等、憲法9条生かす平和外交の推進に取り組む決意を示し、熱い支援を訴えました。

5日午前は、すやま氏が西区、午後は、比例5候補の1人で東海・北陸信越地域で活動する、たけだ良介参院議員が北区に入り演説。味鏡(あじま)地域のスーパー前では、ロシアによるウクライナ侵略と原発攻撃を非難。戦争反対の国際世論でロシア・プーチン政権の包囲をよびかけました。

また、たけだ氏は、自民党政権や日本維新の会から出ている大軍拡・改憲論や日本の核兵器「共有」発言について、「とんでもない。非核3原則を守り、核兵器禁止条約への参加、憲法9条を生かす平和外交こそ日本政府がなすべきこと」と力を込めました。

たけだ氏は、5日夕、西区で呼びかけられたウクライナ侵略に対する抗議行動に参加。わしの恵子前県議ら45人とともに浄心から庄内通まで歩きました。

第2次の宣伝キャラバンは4月24日まで。3月19日の市田忠義副委員長を迎える名古屋まで歩きました。

参院選勝利全国遊説 日本共産党街頭演説会 3月19日(土) 午後2時 名古屋・栄 オアシス21

市田忠義 副委員長



「ウクライナに平和を」「戦争反対」「ストップ・プーチン」などと訴えながら行進する人たち = 6日、名古屋市中区

プーチン政権の蛮行許さない ウクライナ侵略に抗議し名古屋でデモ

「プーチン政権の蛮行を許さない」「ロシアに制裁を、ウクライナに平和を」——ロシア・プーチン政権によるウクライナ侵略に抗議し、即時撤退を求める集会とデモが6日、名古屋市中区栄の繁華街でおこなわれました。主催は特定非営利法人日本ウクライナ文化協会。日本在住のウクライナ出身者が参加。戦争反対を呼びかけました。

愛知総がかり行動実行委員会は先立つてデパート前で宣伝。デモに合流しました。日本共産党のもとから伸子、立憲民主党の近藤昭一両参院議員らも参加しました。